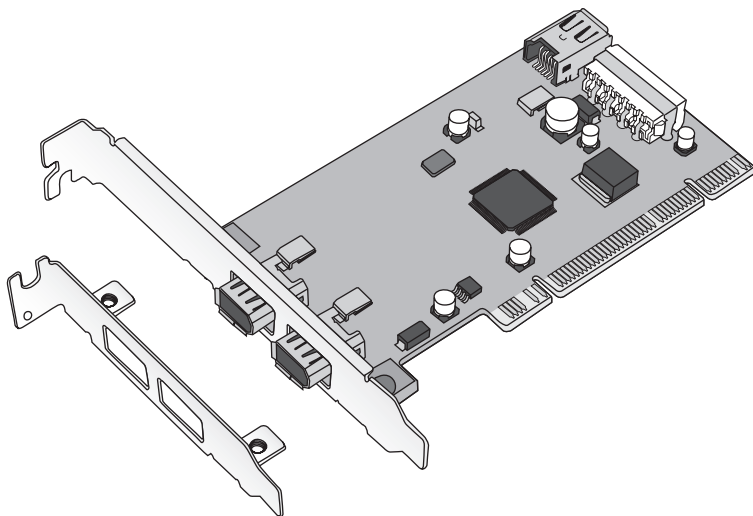


IEEE1394 PCI Board

REX-PFW4VS

ユーザーズマニュアル

2008年12月 第2.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
 2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
 3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
 4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
 5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。
-
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
 - Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
 - Corel, Corelロゴ、Ulead, Uleadロゴは、Corel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
 - iLink、iLinkロゴは、Sony Corporationの商標です。
 - その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、®マークは明記しておりません。

●	安全にご使用いただくために	2
1	はじめに	3
	-1. 動作環境	3
	-2. 内容物の確認	4
	-3. 各部の名称	4
	-4. 使用上の注意	5
2	セットアップ	6
	-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	6
	-2. Low Profile PCIで使用する場合	6
	-3. PCIボードの取り付け	7
	-4. ドライバのインストールと確認	8
3	IEEE1394機器の接続	11
	-1. DVカメラの接続	11
	-2. 各種IEEE1394機器の接続	13
	-3. 各種IEEE1394機器の取り外し	14
4	添付ソフトウェアのご案内	15
	-1. ビデオ編集ソフトウェア Ulead VideoStudio 10 SE DVD	15
	-1-1. インストール	15
	-1-2. VideoStudioのお問い合わせ先・ユーザ登録について	16
	-2. DVカメラ用オリジナルソフトウェア(XP/2000用)	16
	-2-1. インストール	16
	-2-2. RsDvCap(動画プレビュー/キャプチャ)について	18
	-2-3. RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)について	20
	-2-4. CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)について	20
5	お問い合わせ	21
	-1. 本製品に関するお問い合わせ	21
	-2. プロダクトキーについて	21
	-3. 修理について	22
6	オプション品のご案内	23
7	一般仕様	24
●	REX-PFW4VS 質問用紙	

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

【電波障害自主規制について】

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP/2000
※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応
- ◆ 対応機種 : PCIスロット(PCI Rev.2.1以降)を装備した以下の機種
・Windows PC
※CPU Intel Pentium4 以上、メモリ1GB以上を推奨



【DVについて】

- ・上記条件を満たさない環境では、動画のコマ落ちや、画像の乱れ、音声のとぎれ等が発生する場合があります。
- ・高速ハードディスク(Read/Write速度 13MB/sec以上)を搭載する必要があります。
- ・DVカメラから動画をキャプチャする場合は、十分なハードディスクの空き容量が必要です。(1秒間の動画で約4MB必要)

【PCについて】

- ・IEEE1394 (iLINK)標準搭載のパソコンでは、プレインストールされているアプリケーションおよびドライバとの競合により動作しない場合があります。

【VideoStudio 10 SE DVDの必要システムについて】

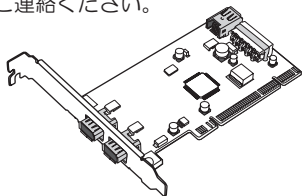
- ・コンピュータ本体 Intel Pentium 4以上
- ・対応OS Windows Vista, XP SP2, XP Media Center Edition, XP Professional x64 bit Edition, 2000 SP4
- ・メモリ 512MB以上、推奨1GB以上
- ・Windows対応のサウンドカード
- ・プログラムインストール用にWindows対応CD-ROMドライブ

【詳細はユーザーガイドホームページを参照してください】
<http://www.ulead.co.jp/>

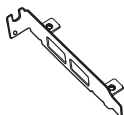
- ◆ 対応デバイス : IEEE1394に対応した以下の関連製品
 - ・DV関連製品
 - －DVカメラ, HDVカメラ, DVデッキ, CCDカメラ, メディアコンバータ
 - ・AV機器
 - －MVDISKレコーダ, デジタルスチルカメラ, D-VHSレコーダ
 - ・IEEE1394対応機器
 - －ハードディスク, MO, CD-R/RW, zip, メディアカードReader/Writer
 - －スキャナ, プリンタ, テープドライブ, IEEE1394対応iPod

1-2. 内容物の確認

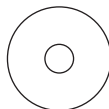
パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



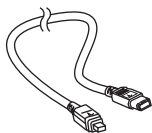
● IEEE1394 PCI ボード



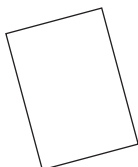
● Low Profile用ブラケット



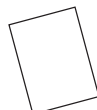
● ソフトウェア
CD-ROM



● IEEE1394
4ピン-6ピンケーブル

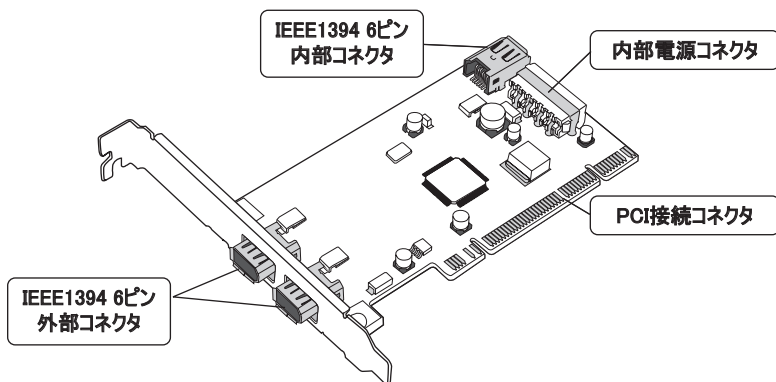


● ユーザーズマニュアル
(本書)



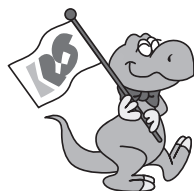
● 保証書

1-3. 各部の名称



7 -4. 使用上の注意

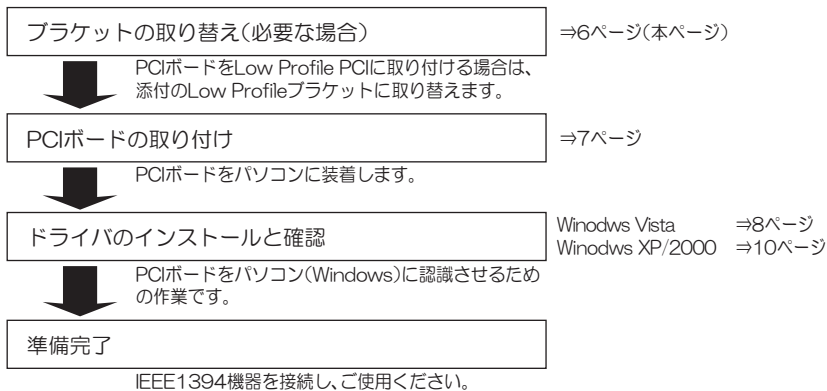
- 電源を持たないIEEE1394機器(IEEE1394ハードディスクやCCDカメラ)を使用する場合、4ピン電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続した上で、IEEE1394ケーブル6ピン-6ピン(別売)で接続する必要があります。
- IEEE1394-HUBなどを接続し、一度に(コンピュータを含め)63台のIEEE1394機器を接続できます。機器間の最大ケーブル長は4.5m、全体の総ケーブル長は最大72mで使用してください。
- 本製品はUlead VideoStudio 10 SE DVDのほか、他社のビデオ編集ソフトも使用できます。動作確認済みソフトウェアは弊社ホームページにてご確認ください。
- ビデオ編集ソフト使用の場合、ビデオ編集ソフト側の推奨スペックを満たす必要があります。
- 弊社製品にバンドルされているソフトウェアは弊社製品専用版のため、同名の市販製品と機能などが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。また、弊社製品以外での使用は、ソフトウェア使用許諾条件に違反となりますのでご遠慮ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。



2

セットアップ

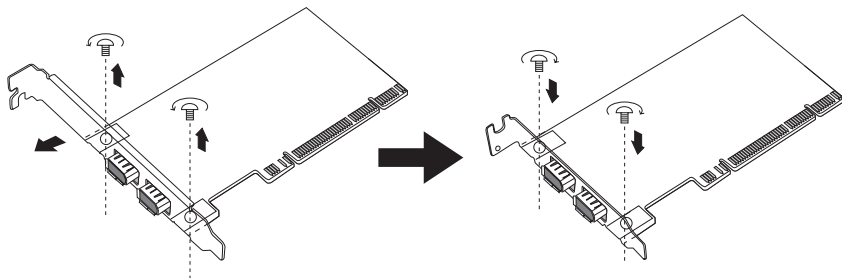
2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



- 参照)
- | | |
|---------------|--------|
| IEEE1394機器の接続 | ⇒11ページ |
| 添付ソフトウェアのご案内 | ⇒15ページ |

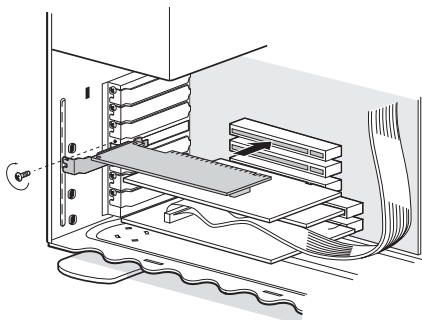
2-2. Low Profile PCIで使用する場合

Low Profile(ロー・プロファイル) PCIスロット搭載パソコンで使用する場合は、下図を参考にし、添付のブラケットに付け替えてください。



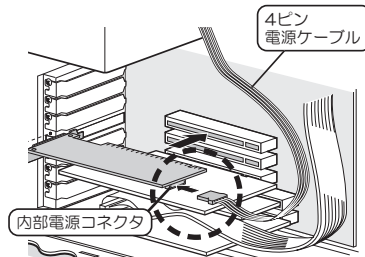
2-3. PCIボードの取り付け

1. パソコンの電源を切ります。
2. PCIスロットに、PCIボードを取り付けます。



👉 CCDカメラなど電源供給が必要な場合

接続するIEEE1394機器が電源をもたない場合、電源供給が必要です。パソコンの4ピン電源ケーブルを本製品の内部電源コネクタに接続してください。



⚠ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

2-4. ドライバのインストールと確認

I. Windows Vistaの場合

⇒Windows XP/2000は10ページへ

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。
ドライバが自動的にインストールされます。

2. PCIボードとドライバが、正常にセットアップされたことを確認します。
※以下、“デバイスマネージャ”の開き方(一例)を画面遷移と共に説明します。

【スタート】→【コンピュータ】を開いてください。



3. コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。



4. タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。



5. 次のメッセージが表示された場合は、【続行】をクリックしてください。



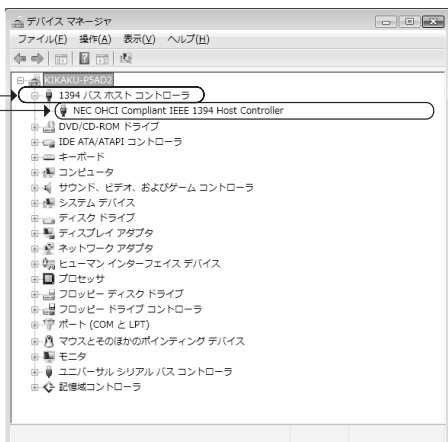
6. 【デバイスマネージャ】の画面から、【1394バスホストコントローラ】をダブルクリックして、【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が登録されている事を確認してください。

- ①【1394バスホストコントローラ】をダブルクリック。

- ②【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。7ページ 2-3に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



7. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。

11ページ 3 IEEE 1394機器の接続へ進んでください。

1. PCIボードを取り付け後、パソコンの電源を入れます。
ドライバが自動的にインストールされます。
2. PCIボードとドライバが、正常にセットアップされたことを確認します。
下記の手順で“**システムのプロパティ**”を開いてください。

Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“**システムのプロパティ**”を開いてください。

Windows 2000の場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“**システムのプロパティ**”を開いてください。

3. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
4. 【デバイスマネージャ】の画面から、【1394バスホストコントローラ】をダブルクリックして、【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が登録されている事を確認してください。

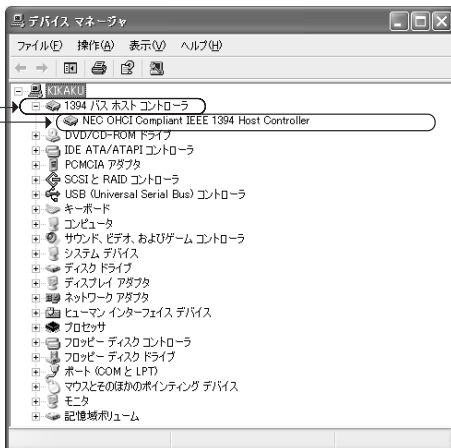
※例はWindows XPの画面です。Windows 2000では画面が若干異なります。

- ①【1394バスホストコントローラ】をダブルクリック。

- ②【NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller】が表示されていれば、ドライバは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。7ページ ②-3.に戻り、PCIボードを確実に取り付け(別の空きスロットに装着するなど)、再度インストールを行ってください。



5. 以上で、PCIボードのセットアップは完了です。
11ページ ③ IEEE1394機器の接続へ進んでください。

3

IEEE1394機器の接続

本製品は、パソコンの電源をいれたまま、DV機器、各種IEEE1394機器を接続して使用することができます。

3-1. 【DVカメラの接続】:

添付のIEEE1394ケーブル(4ピン-6ピン)にて接続します。また、DVカメラの取り外しは、いつでもおこなうことができます。

3-2. 【各種IEEE1394機器の接続】:

電源供給が必要な機器の場合、IEEE1394ケーブル(6ピン-6ピン)にて接続します。
※IEEE1394ケーブル(6ピン-6ピン)は本製品に添付していません。

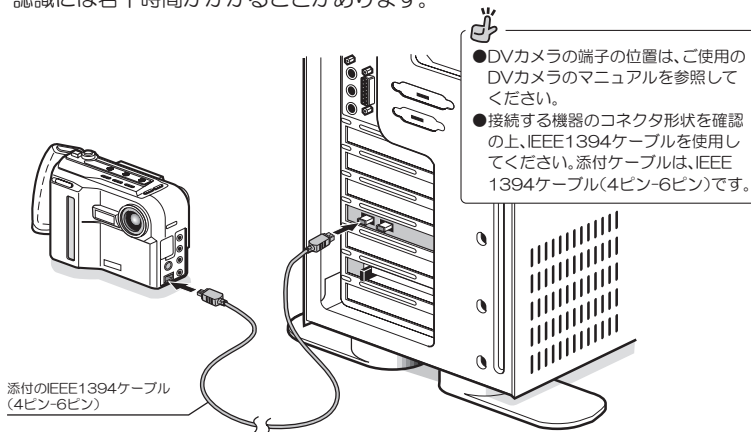
3-3. 【各種IEEE1394機器の取り外し】:

取り外しの概略手順を説明します。必ず、IEEE1394機器のマニュアルも参照してください。

3-1. DVカメラの接続

1. DVカメラを接続します。

DVカメラの電源を入れると、自動的にDVカメラ用ドライバがインストールされます。認識には若干時間がかかることがあります。



2. DVカメラの電源を入れてください。

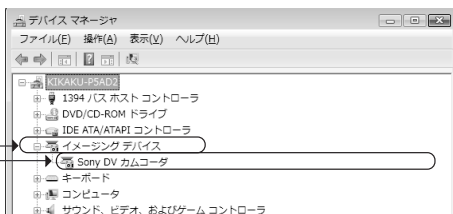
3. DVカメラが正常に認識されたことを確認します。

2-4. の手順を参照して、“デバイスマネージャ”を開き、以下の表示があるか確認してください。

なお、確認は毎回おこなう必要はありません。

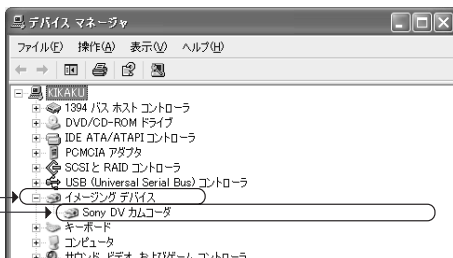
Windows Vistaの場合

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【xxx DV カムコーダ】(xxxはメーカー名)が表示されていれば、ドライバは正常に認識されています。



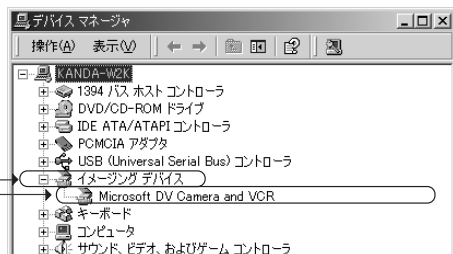
Windows XPの場合

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【xxx DV カムコーダ】(xxxはメーカー名)が表示されていれば、ドライバは正常に認識されています。



Windows 2000の場合

- ①【イメージングデバイス】をダブルクリック。
- ②【Microsoft DV Camera and VCR】が表示されていれば、ドライバは正常に認識されています。



4. 以上で、DVカメラを使用できます。

添付ソフトウェアなどを使用すると、ビデオキャプチャや編集を楽しむことができます。

概要は15ページ**4**添付ソフトウェアのご案内を参照ください。

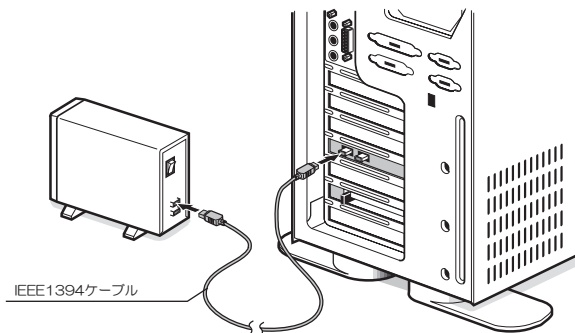


DVカメラの取り付け/取り外しは、パソコンやカメラの電源を切らずに、いつでもおこなうことができます。

3 -2. 各種IEEE1394機器の接続

パソコンの電源を入れたままで、IEEE1394機器を接続できます。

接続した機器のドライバインストール方法につきましては、ご使用の機器のマニュアルを参照してください。



IEEE1394ケーブルについて

- 接続する機器のコネクタ形状を確認の上、IEEE1394ケーブルを準備してください。
添付ケーブルは、IEEE1394ケーブル(4ピン-6ピン)です。IEEE1394ケーブル(6ピン-6ピン)は添付していません。
- ケーブル給電が必要な機器を接続する場合、内部電源を接続してください。 **2-3.参照。**
IEEE1394ケーブルは6ピン-6ピンを使用してください。

3-3. 各種IEEE1394機器の取り外し

※例はWindows XPの画面です。Windows 2000/Vistaでは画面が若干異なります。

パソコンの電源を入れたままで、IEEE 1394機器を取り外すことができます。
必ず、ご使用のIEEE 1394機器のマニュアルも参照してください。

1. Windowsのタスクバーにある緑色の矢印(Vistaはチェックマーク)のついたアイコンをクリックしてください。



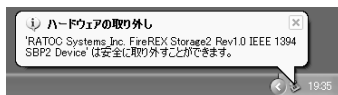
(Windows Vistaの場合)



2. 次のようなメッセージが表示されますので、このメッセージを選択してください。
IEEE1394機器によって表示される名称は異なります。



3. 【安全に取り外すことができます】のメッセージが表示されますので、
(Windows Vista/2000:【OK】をクリックして)IEEE 1394機器を取り外してください。



- 取り付けは、パソコンの電源を入れたまま取り付けて問題ありません。
- パソコンの電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

4

添付ソフトウェアのご案内

本製品は、以下のソフトウェアが添付されています。
これらを使用すると、DVカメラの画像をキャプチャ(パソコンに取り込む)したり、編集することができます。

4-1. 【ビデオ編集ソフトウェア Ulead VideoStudio 10 SE DVD】:

※VideoStudioは、動画プレビュー・キャプチャ/書き戻し/静止画キャプチャ、ファイルフォーマットのコンパートの他、様々な編集機能が搭載されています。

- 1-1. インストール
- 1-2. VideoStudioのお問い合わせ先・ユーザ登録について

4-2. 【DVカメラ用オリジナルソフトウェア(XP/2000用)】:

※ビデオキャプチャ機能に特化したソフトウェアです。編集はおこなえません。

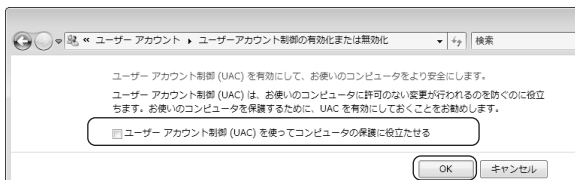
- 2-1. インストール
- 2-2. RsDvCap(動画プレビュー・キャプチャ/書き戻し)について
- 2-3. RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)について
- 2-4. CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)について

4-1. ビデオ編集ソフトウェア Ulead VideoStudio 10 SE DVD

4-1-1. インストール

1. 製品添付CD-ROMより【UVS10】フォルダの中のSetup.exeを実行してください。
2. Windows Vistaで使用する場合は、次の設定をおこなってください。
【スタート】→【コントロールパネル】→【ユーザー アカウント】→【ユーザー アカウント制御の有効化と無効化】にて、チェックマークを外し【OK】をクリックしてください。

※ユーザー アカウント制御(UAC)が有効のままでは、DV録画の実行後に「戻る」「完了」などの操作をおこなうと、VideoStudioが「応答なし」となります。



👉 お問い合わせ

VideoStudioのお問い合わせは、コーレル株式会社 ユーリードテクニカルサービスまでお願いします。(16ページ参照)

4 -1-2. VideoStudioのお問い合わせ先・ユーザ登録について

VideoStudioについてご質問がございましたら、「コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート」までお問い合わせください。

ユーザサポートサービス・アップグレード等は、正規登録ユーザを対象としております。詳細につきましては、ユーリードホームページをご覧ください。

VideoStudioのお問い合わせ先・ユーザ登録

《サポート受付先》

コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート

<http://www.ulead.co.jp/>

上記URLからユーザサポート→サポートメールにて受付

《ユーザ登録》

上記URLのユーザサポートにて、下記のシリアルナンバーで登録。

シリアルナンバー 783A2-8A000-63157180

4 -2. DVカメラ用オリジナルソフトウェア(XP/2000用)

4 -2-1. インストール

1. Administrator(管理者)権限でログインしてください。
2. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。
3. 【マイ コンピュータ】→【CDドライブ】をダブルクリックし、【RsDvCap】フォルダを開いて、【Setup.exe】をダブルクリックしてください。
4. 右記インストール画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。



Setup.exe



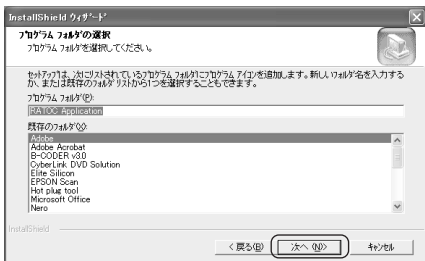
5. インストール場所を確認する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※ 別フォルダを指定する場合は、【参照】をクリックしてインストールするフォルダを指定してください。



6. プログラムフォルダを選択する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※ 任意のプログラムフォルダ名に変更する場合は、名前を変更してください。



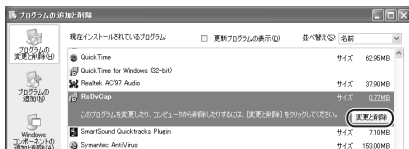
7. インストール完了です。【完了】をクリックしてください。

※ 再起動を必ず行ってください。



アンインストールしたいときは

【スタート】→【コントロールパネル】→【プログラムの追加と削除】
(Windows 2000は【アプリケーションの追加と削除】)を開き、RsDvCapの【変更と削除】ボタンをクリックしてください。



※以下、3つともすべて削除されます。
RsDvCap(動画プレビュー/キャプチャ)
RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)
CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)

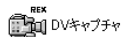
4-2-2. RsDvCap(動画プレビュー・キャプチャ/書き戻し)について

簡単な使い方を紹介します。設定やボタンなど詳細な情報は、RsDvCapを起動しメニューバーのヘルプよりトピックの検索を参照してください。

動画プレビュー・キャプチャの使い方

1. RsDvCapを起動します。

【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【DVキャプチャ】を選択してください。



2. カメラの確認をします。

“Microsoft DV Camera and VCR”と表示されてされていることを確認してください。



- 表示がない場合は、カメラ名を選択してください。
- カメラ名のリストに無い場合は、11ページ③-1.DVカメラの接続を参照し、カメラが正しく認識しているか、カメラの電源が入っているか確認してください。

3. 動画をプレビューします。

カメラモードは を
ビデオモードは画面下の を
クリックします。

※DVカメラには通常、カメラモードとビデオモードの2種類があります。
カメラモード…DVカメラからの画像プレビュー
ビデオモード…DVカセットに記録された動画プレビュー
各モードの切り替え方法は、DVカメラのマニュアルを参照してください。

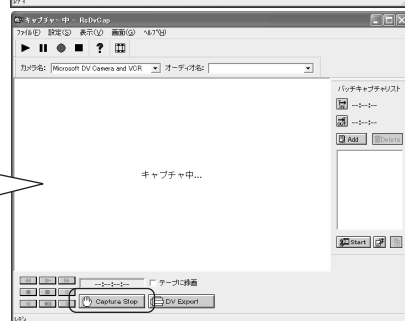
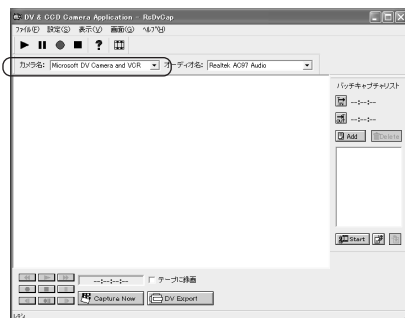
4. 動画の取り込みを開始します。

をクリックします。



キャプチャ中のプレビューをしたい場合は、設定にて、キャプチャ設定を変更してください。

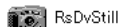
※プレビューすると処理が重たくなります。録画データにコマ落ちなど発生した場合はチェックを外してください。



4 -2-3. RsDvStill(静止画BMPキャプチャ)について

テープから(ビデオモード)、またはDVカメラ(カメラモード)やCCDカメラから静止画をキャプチャできます。

- RsDvStillの起動は、【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【RsDvStill】を選択してください。



- 各ボタンの機能など詳細な情報は、インストール先フォルダの中にあるヘルプファイル(RSDVSTILL.HLP)を参照してください。



4 -2-4. CompressAVI(DVファイルフォーマット・コンバータ)について

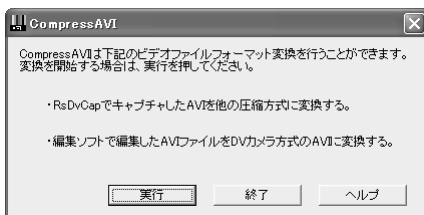
RsDvCapで作成したAVIファイル(DV codec)を他のフォーマットに変換することができます。変換したデータは動画編集ソフトで編集が可能です。変換完了後、変換元ファイルは消去されません。

- RsDvStillの起動は、【スタート】→【プログラム】→【Ratoc Application】→【CompressAVI】を選択してください。



- 操作方法は、画面の問いに従ってリスト選択やボタンクリックで完了します。

- 機能の詳細な情報は、インストール先フォルダの中にあるヘルプファイル(COMPRESSAVI.HLP)を参照してください。



🔑 主な圧縮形式について

AVIファイルで使用する圧縮形式については以下のような種類があります。

- Microsoft Video1 : 劣化式圧縮のため、圧縮に時間はかかりませんが、色が不鮮明になります。
- Intel Indeo(R) video3.2 : インテルによって開発されたCODEC方法です。圧縮率、画像はMicrosoft Video1より向上しています。
- Intel Indeo(R) video5 : MMX(R)およびPentium(R) IIプロセッサで画質、圧縮率、再生パフォーマンスが向上します。
- CinePak Codec : 圧縮に時間はかかりますが、鮮明な画質が保たれます。
- DV Video Encoder : DVカメラの映像をリアルタイムで取得するための圧縮方法です。RsDvCapはこの形式でAVIファイルを作成します。

※ご使用の環境により使用できる圧縮フィルタは異なります。

※Indeo video5がCinePakで変換すると、ほとんどのビデオエディタで編集可能となります。

5

お問い合わせ

5-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等をおこなう関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410

FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00

土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。

<http://www.ratocsystems.com/>

5-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証をおこなう場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証をおこない、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト(<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。



ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

※プロダクトキーは再発行されません。

5-3. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190

〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）

〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

6

オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

◆ ケーブル

型番	品名
RCL-FW46-01	IEEE1394ケーブル・4ピン⇄6ピン 約100cm
RCL-FW66-01	IEEE1394ケーブル・6ピン⇄6ピン 約100cm

7

一般仕様

型番	REX-PFW4VS
名称	IEEE1394 PCIボード
対応OS	Windows Vista/XP/2000 ※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応
対応機種	PCIスロット (PCI Rev.2.1以降) を装備したWindows PC ※CPU Intel Pentium4以上、メモリ1GB以上を推奨
バスインターフェイス	32ビットPCIバス (PCI Local Bus Specification Rev 2.2準拠)
接続コネクタ	・外部コネクタ: IEEE1394 (6ピン) ×2 ・内部コネクタ: IEEE1394 (6ピン) ×1 ・内部電源コネクタ
データ転送速度	400Mbps/200Mbps/100Mbps (IEEE1394e-2000、OHCI1.1)
電源電圧	+3.3V/+5V (両用)
バスパワー給電	各12V 750mA (ただし、パソコンの電源給電能力によります)
動作環境	温度: 0~55℃、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
外形寸法	64.41mm(W) × 119.9mm(L) 突起部含まず
重量	約 60 g
製品内容	IEEE1394 PCIボード、Low Profileブラケット、IEEE1394ケーブル (4ピン-6ピン) ソフトウェアCD-ROM、ユーザーズマニュアル、保証書 (1年間)
添付ソフトウェア	・ビデオ編集ソフトウェア Ulead VideoStudio 10 SE DVD ・DVカメラ用オリジナルソフトウェア (Windows XP/2000用) ・RsDvCap (動画プレビュー/キャプチャ) ・RsDvStill (静止画BMPキャプチャ) ・CompressAVI (DVファイルフォーマット・コンバータ) ※DVカメラ用オリジナルソフトウェアはWindows Vista、Windows XP 64ビット版、Mac OS には対応しておりません。
保証期間	1年間

- 電源を持たないIEEE1394機器 (IEEE1394ハードディスクやCCDカメラ) を使用する場合、4ピン電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続した上で、IEEE1394ケーブル6ピン-6ピン (別売) で接続する必要があります。
- IEEE1394-HUBなどを接続し、一度に (コンピュータを含め) 63台のIEEE1394機器を接続できます。機器間の最大ケーブル長は4.5m、全体の総ケーブル長は最大72mで使用してください。
- 本製品はUlead VideoStudio 10 SE DVDのほか、他社のビデオ編集ソフトも使用できます。動作確認済みソフトウェアは弊社ホームページにてご確認ください。
- ビデオ編集ソフト使用の場合、ビデオ編集ソフト側の推奨スペックを満たす必要があります。
- 弊社製品にバンドルされているソフトウェアは弊社製品専用版のため、同名の市販製品と機能などが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。また、弊社製品以外での使用は、ソフトウェア使用許諾条件に違反となりますのでご注意ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
製品型番	REX-PFW4VS	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名		型番	
使用OS	[Windows] <input type="checkbox"/> Vista <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> 2000 ※該当の方はチェック/記入⇒ <input type="checkbox"/> Service Pack()を適用 <input type="checkbox"/> 64ビット版を使用			
接続機器	分類	<input type="checkbox"/> DVカメラ <input type="checkbox"/> CCDカメラ <input type="checkbox"/> ハードディスク <input type="checkbox"/> その他()		
	メーカー名		型番	
質問内容				
添付資料	<input type="checkbox"/> Windows: デバイスマネージャのシステム概要※1 <input type="checkbox"/> その他()			

※1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

- (1) [スタート]メニューから[すべてのプログラム(Windows 2000: プログラム)]-[アクセサリ]-[システムツール]-[システム情報]を選択します。
- (2) Windows Vista/XP: [ファイル]-[エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
Windows 2000: [操作]-[一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
- (3) 保存したテキストファイルを開き、印刷します。

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan